

JA標津管内では、後継者不足、不慮の事故等により、酪農家戸数が減少する中、今後においても地域の生産を維持拡大すべく「人」「牛」「草」に対しそれぞれ実効性のある対策を計画しており、特に「人」に対しては、後継者育成対策・新規就農者をはじめ、雇用労働力や酪農ヘルパーなど多様な人材確保へ向け地域のマンパワーを減少させない取り組みとして労働力状況調査やデータベースの作成・各種雇用フェアへの出展に加え、動物関連学校との連携等を行っています。当協議会では労働力確保への環境整備と持続可能な農業の確立と地域づくりを実践します。

事業実施主体構成員

JA標津管内生産者（北海道指導農業士・北海道農業士・雇用を必要とする生産者）
標津町・羅臼町・JA標津・根室農業改良普及センター・(株)オーレンス総合経営

実績値（目標値）

- ①労働力受入担い手農家数：実績値 14戸（目標値 26戸）
- ②労働環境に満足している被雇用者の満足度：調査継続中（目標値）

本事業での取組結果

※R3取組内容は下線部分

ア 労働力の需給状況の把握（地域の状況及び労働力提供可能な者の把握等）

- ・JA標津管内生産者に対し、年間の作業内容や作業時間、作業頻度等について聞き取り実施（H30労働力確保事業～）
- ・直近の労働力の不足状況等の調査【コロナ対策 標津町緊急雇用窓口】→JA標津酪農家120戸対象 48戸が労働力を必要
- ・農協5カ年計画に係るアンケート
- ・雇用に関する講習会開催に係るアンケート→構成員88名 26名回答

イ 労働力の確保・育成（情報発信等）

- ・各種雇用フェアや相談会へ出展 R1対面相談 R2～オンライン面談
【新・農業人フェア/北海道新規就農フェア/帯広畜産大学相談会等】→相談者数R1：94名 R2：34名 R3：43名（1月31日現在）
- ・動物業界Web合同企業研究会→Webガイダンス用動画の作成 動物専門学校5校（視聴人数 23名）
- ・標津町酪農体験ツアー【農業系大学・動物専門学校】 9名参加（R1） R2以降コロナのため中止
- ・ネット求人広告による募集 →第1次産業ネット 農協HPによる募集フォーム
- ・しべつデーリースクール第8期生募集及び開講 受講生10名
- ・募集イベント宣伝促進資材作成（イベントブース椅子カバー・テーブルクロス QRコード・名刺入れ付きクリアファイルの作成）

ウ 労働力等のマッチング及びデータベース化

- ・羅臼町酪農体験モニター事業による酪農の説明会とマッチング（R1～） 説明会4名 マッチング1名
- ・道立農業大学校と帯広畜産大学の長期農家実習を受入れ酪農家とマッチング（将来新規就農及び雇用就農希望者）R1：6名 R2：6名 R3：3名
- ・無料職業紹介（農協HPやネット求人広告等の応募に対してマッチング）
- 酪農スタッフ R1：7名 R2：11名 R3：4名（1月31日現在）
- 酪農体験・インターンシップ R1：6名 R2：3名 R3：7名

エ 農業の「働き方改革」への取組み（課題調査及びセミナー開催等）

- ・地域企業の採用力向上セミナー（中標津町）
- ・採用力向上と働き方の意識改革を目的としたセミナーの開催
- 札幌エージェンツ株式会社 土居祐介氏 参加者数17名（R2） →（株）LifeLab 沖津拓哉氏 ホクレン中標津 有田敏英氏 参加者数25名（R3）
- ・「しべつデーリースクール」の開講～2年間で約24回程度の酪農基礎知識を学ぶ講習会
- 第7期生 受講生7名（R1・R2） 第8期生 受講生10名（R3～）

オ 他産地・他産業との連携による労働力確保

- ・福祉事業所との連携（中標津町くれすとばすてる）R1～
- 酪農作業の軽作業を担う人員（牛舎や搾乳室・仔牛ハッチの除糞・環境整備等） →取組み事例の視察受入れ（根室市より）
- ・他産業との連携（標津町(株)上田組）
- 酪農作業の一部を担う労働力として、酪農作業補助員の派遣を土木建設業と連携（搾乳・除糞・給餌作業等）R1
- ホクレン訓子府実証農場にて土木建設作業員の酪農ヘルパー研修を受講（参加受講生4名）R2
- ・ふらの農業協同組合、とかちアグリワーク協議会設立準備会、JA標津酪農支援協議会での意見交換会（各実施主体の取組みやday workアプリ活用等）

本事業取組みにおける成果項目

○福祉事業所との連携構築

- ・一定数の酪農家が継続利用をしており軽作業を担う人員としては定着してきた。
- ・酪農現場でも農福連携の可能性を発信することができた。（視察受入れをきっかけに管内他地域でも連携開始を予定）

○各種雇用フェアの出展

- ・フェア等への積極的な参加により労働力確保と地域の魅力発信を継続して行えた。

○農業及び動物関連学校との連携

- ・酪農体験やインターンシップの受入れを継続して実施。
- ・酪農のしごと相談会や出前授業を開催。（地域の特色や情報発信・将来の職業選択肢を広げる）

次年度以降の取組み内容

- 新・農業人フェアを中心とした各種雇用フェアへの出展
- 労働力確保と定着・農作業安全に関するセミナーの開催
- 福祉事業所や他産業との連携継続
- ホームページやSNSを活用した情報発信と募集活動の実施
- 農業及び動物専門学校との連携継続
- 「しべつデーリースクール」第8期生（2年目）
- 酪農作業を細分化した作業手順標準書の作成

本事業での活動写真



羅臼町酪農体験モニター説明会



帯広農業高校出前授業



新・農業人フェア（オンライン相談）



農福連携（搾乳室清掃）



しべつデーリースクール
(ロープワーク講習会)



雇用確保に関する講習会